



題字・絵・文／池原昭治氏

池原さんのプロフィールや
ほかの作品はこちら▼



さやまの昔ばなし

23

このコーナーでは、昔から市内で語り継がれている言い伝えなどを、池原さん流の描画で紹介します。

キツネの嫁入りの話

やまみち(雑木林)を歩いてい
るときとつぜん「キツネの嫁入り」の
行列を見たときは、気をつけたな
けいばいけません。そのときは、
もう口もとにキツネどもがいて
化かしにかかっているのです。
このとき食べものをもっています
とだめです。とられてしまいま
す。キツネの嫁入りがみら
れるときは、小雨がけづるよう
に降っているときだということです。



編集後記

今年は3年ぶりに狭山市入間川七夕まつりが開催されます！早速、七夕飾りの準備風景を取材してきました。大きな飾りに紙の花などを付ける地元の皆さんの姿を見ながら、2年前、コロナ禍でまつりが中止となった時に、「中止になるのは戦後になってから初めてだ」と話されていたことを思い出しました。

毎年夏に開催される七夕まつりで、訪れる人が決まって目にしてきた色とりどりの七夕飾り。それは地元の皆さんが一番大切にしてきた文化であり、まつりと共に継承してきたものです。久しぶりのまつりに向けて飾りを作る地元の皆さんの表情は、とても生き生きとしていたと感じました。当日、文化と伝統が詰まった七夕飾りによって通りが彩られるのが楽しみです。

広報さやまへのご意見・ご感想は
はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111
FAX 04-2953-1117



公式
ホームページ



公式
フェイスブック



公式
ツイッター



狭山市LINE
公式アカウント
ID:@citysayama

